

平成20年度京田辺市一般会計当初予算の概要

一般会計当初予算の特徴

総額

- 石井市長が編成する初めての当初予算となる平成20年度一般会計当初予算の総額は195億5000万円となり、骨格予算となった昨年度当初予算(191億6000万円)に比べて3億9000万円(+2.0%)の増となった。ただし、肉付け後の昨年度1号補正(197億1000万円)と比べると、1億6000万円(-0.8%)の減。

特徴

- 厳しい財政状況のもと、本市の将来にわたる持続的な発展と、現下の市民生活の向上に寄与することを目的に、「財政健全化の推進」「京田辺市活性化プログラムの推進」「量から質への転換」を3つの基本方針に編成。

財政健全化の推進

京都府との税務共同化等による滞納整理の強化、市有財産の処分、基金の運用等による財源確保を図るとともに、歳出においては経常的物件費等の削減を行った。また、普通建設事業債の発行を抑制したほか、減債基金の取り崩しにより1億円あまりの繰上償還を実施し市債残高の減少に努めた。

京田辺市活性化プログラムの推進

石井市長の掲げる「京田辺市活性化プログラム」に基づき、本市の資源や特性を活かした「京田辺らしいまちづくり」を行うため、「安全・安心」「子育て支援」「産業の活性化」等の推進に重点的に予算を配分した。

(安全・安心)

小中学校の耐震・大規模改修をはじめ、公共建築物の耐震診断、地域防災無線のデジタル化、消防通信指令システムの更新を行うなど、市民の生命と財産をまもる「防災対策」を最優先で実施するとともに、通学路や公園遊具の安全点検など「身近な安全対策」にも配慮した。

(子育て支援)

河原保育所建設事業をはじめ、病後児保育の実施、留守家庭児童会の時間延長など、仕事と子育ての両立を図るお母さんを応援するとともに、妊婦健診助成の拡充や駐車場「思いやりマーク」の設置、父子手帳・マタニティキーホルダーの支給など、きめ細やかな「子育て支援」対策を図ることとした。

(産業の活性化)

「京田辺ブランド」の確立や都市近郊農業の育成をめざす新たな農業振興助成、消費者ニーズに応えられる商業活性化対策、産学一体による新産業創出から工業専用地域の拡大など、本市の「地の利」を活かす長期的展望に立った「産業の活性化」を図ることとした。

量から質への転換

行政サービスの量から質への転換をめざして、「市民との協働」「ハードからソフトへ」「やさしさと気配り」の視点に立ち、通学路踏査事業、公園里親制度モデル事業、総合型地域スポーツクラブ育成事業、出張女性相談事業、適応指導教室充実事業等のソフト事業の充実を図ることとした。

主な事業

1 だれもが安全・安心に暮らせるまちづくり

(心がかよいふれあうまち)

- ・男女共同参画推進事業(出張女性相談等) 174千円 [男女共同参画]
- ・市民活動推進事業 1,000千円 [市民活動]

(健やかで安心して暮らせるまち)

- ・介護予防事業【介護保険特別会計】 32,867千円 [高齢者福祉]
(うち一般会計繰出金 4,108千円)
- ・駐車場「思いやりマーク」設置事業 1,500千円 [地域福祉]
- ・聴覚障害者地域活動支援センター事業 4,080千円 [障害者福祉]
- ・父子手帳、マタニティ・ホダ-支給事業 179千円 [子育て支援]
- ・妊婦健診助成拡充事業 13,700千円 [子育て支援]
- ・河原保育所(地域子育て支援センター)建設事業 83,000千円 [子育て支援]
- ・病後児保育事業 8,250千円 [子育て支援]
- ・留守家庭児童会育成事業(開設時間延長等) 16,687千円 [子育て支援]
- ・留守家庭児童会ボランティア派遣事業 576千円 [子育て支援]

(安全で人にやさしいまち)

- ・公共建築物耐震診断調査事業 18,000千円 [防災対策]
- ・市営住宅耐震診断調査事業 9,200千円 [防災対策]
- ・木造住宅耐震改修補助事業 3,000千円 [防災対策]
- ・地域防災無線デジタル化事業 10,000千円 [防災対策]
- ・洪水ハザードマップ作成事業 7,000千円 [防災対策]

・ 総合防災訓練実施事業	5,000千円	[防災対策]
・ 消防通信指令システム等更新事業	74,000千円	[消防]
・ 通学路安全点検踏査事業	500千円	[安全対策]

2 快適で活力にみちたまちづくり

(調和のとれた便利なまち)

・ 興戸駅西整備基本計画策定事業	2,000千円	[市街地整備]
------------------	---------	-----------

(快適で住みよいまち)

・ 自転車専用通行帯サイン設置事業	2,000千円	[道路交通]
・ 主要交差点地名標示板設置事業	1,000千円	[道路交通]
・ 路線バスICカード導入助成事業	1,090千円	[公共交通]
・ 市役所エコオフィス推進事業	771千円	[循環型社会]

(活力とにぎわいのあるまち)

・ 全国茶品評会出品奨励事業 (玉露日本一支援)	1,050千円	[農業振興]
・ 市単独農業振興補助事業 (京田辺ブランド育成等)	4,275千円	[農業振興]
・ 大住工業専用地域拡大推進事業	7,500千円	[工業振興]
・ 商業動向実態調査事業	3,000千円	[商業振興]

3 心にうるおいのあふれるまちづくり

(自然と共生する美しいまち)

・ 防賀川公園整備事業	88,000千円	[公園緑地]
・ 公園里親制度導入モデル事業	100千円	[公園緑地]
・ 市内都市公園遊具点検強化事業	2,700千円	[公園緑地]
・ 甘南備山林地崩壊防止事業	6,000千円	[緑の保全]

(心豊かな人を育てるまち)

・ 幼稚園キララ体験事業	800千円	[幼稚園教育]
・ 小中学校耐震補強及び大規模改修事業	790,200千円	[教育環境]
・ 田辺中学校グラウンド拡張事業	63,300千円	[教育環境]
・ 田辺中学校南校舎改築事業	30,500千円	[教育環境]
・ 適応指導教室充実事業 (カンテラ設置等)	420千円	[小中学校教育]
・ 図書館システム更新事業 (ウェブ対応)	15,720千円	[生涯学習]
・ 「京のまなび教室」推進事業	1,022千円	[青少年育成]
・ 野外活動センター設備充実事業	4,086千円	[青少年育成]
・ 総合型地域スポーツクラブ育成事業	400千円	[スポーツ]